



梅雨の晴れ間に、抜けるような青い空が広がって、もうすぐ夏本番の到来を感じます。子どもたちは太陽の光に照らされながら、園庭で元気に遊び回っています。雨上がりの園庭には、水たまりがあちこちに出現。子どもたちは、水たまりを見つけては石を投げてみたり、手でバシャバシャしてみたり、シャベルで砂をすくって水たまりに入れてみたりと、思い思いに水遊びを満喫しています。



### 〈今月の目標〉

- ゆったりと快適に過ごし、健康的に生活する。
- 水遊びなどの夏ならではの遊びを楽しみ、満足感を味わう。
- 七夕の行事に参加し、異年齢の友達と関わりをもつ。



### 【お願い】

日頃からこまめに水分補給をしたり、睡眠をきちんととるなど夏バテ対策をしっかりと、暑い夏を元気に乗り切りましょう。園庭で水遊びをする機会が増える他、汗をよくかくため、着替えを多めに持ってきていただくと安心です。その際、名前の記入漏れがないかの確認をお願いします。

### ○●○ イヤイヤ期を乗り切る絵本 ○●○

魔の2歳といわれる、とにかくなんでもイヤイヤする時期は1歳半頃から始まります。この時期に沢山のイヤイヤを言わせてあげると、しっかりと自分の意思を主張できる子になります。一度、「イヤなんだね」と子どもの気持ちを代弁して受け止めた後に、「あなたは好きだけど、できないことはできない。○○か□□ならいいよ。」と選択の言葉を添えてあげるといいと思います。そんなイヤイヤ期の子どもに、沢山の「ヤダ！」を体験させてあげられるおすすめの絵本をご紹介します。タイトルは、ずばり『やだ！』。内容は、お母さんの言うことに、「やだ、やだ！やだっ」と言い続け、最後は満足して寝てしまう、子ザルのお話です。この絵本を読んであげると、子どもは自分が沢山の「やだ！」を言ったつもりになって満足するようです。「やだ！」のところで、元気に、大きな声で読むのが、子どもの満足度を高めるコツです。イヤイヤ期に付き合っへトヘトになる前に、ぜひ絵本の力で楽しく乗り切ってくださいね。 ～『やだ！』ジェズ・オールバラ作 徳間書店

### ～今の時期におすすめの遊び～

#### 🐟 魚釣り遊び

魚釣り遊びは、集中力と指先をコントロールする力を養います。また、魚を数えたりすることで、数への興味を高めることができます。(用意するもの) 割りばし、ひも、磁石、クリップ、画用紙

#### ☆遊び方

割りばしにひもをつけ、その先端に磁石をつけて釣り竿にします。画用紙を魚の形に切り取り、クリップをつけたら床に並べましょう。ねらいを定めて魚を釣る遊びです。

#### ☆ポイント

- ①「どの魚を釣りたいかな」と目標を定めるように促しましょう。
- ②上手に釣れたら「やったー！釣れた～」と子どもと一緒に喜び、達成感を高めましょう。
- ③「いっぴき釣れたね」「にひきめだね」など、釣れた魚に合わせて声をかけると、数を意識できるようになります。